

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4-I-18

4-I-18

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	駐車場、トイレ、休憩所等周辺整備
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	18 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等整備	関連団体	佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	【事業目的】 ○ 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等の周辺整備により、来訪者の増加への対応を図る。 【事業内容】 ○ 需要・渋滞予測等を踏まえ、必要箇所での整備を行う。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 遺跡周辺道路の渋滞及び駐車場満車等予測を踏まえ、来訪者ピーク時の分散対策に対応した整備を目指す。		
これまでの取組実績	○ 地域住民との意見交換会を開催し、まち歩きルート案のなかで駐車場整備やトイレ整備の必要性について検討した。 ○ 弥十郎駐車場再整備計画、渋滞緩和対策事業、来訪者トイレ改修事業を都市再生整備計画に搭載し事業を進めた。 ○ 佐渡市歴史的風致維持向上計画を踏まえ、弥十郎駐車場整備を進めた。 ○ 渋滞予測調査を実施した。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 弥十郎駐車場改修工事の実施 【R6年度実績】 ● R5年度の計画段階において大幅な変更事項があり事業がストップとなった。 (駐車場内に民間がカフェ運営しており、トイレも設置している)		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A・<u>B</u>・C] ◇ 事業が途中で中止となったが、計画場所では民間事業者による休憩所・トイレ整備がなされた。 ◇ 遺跡周辺道路の渋滞及び駐車場満車等予測を踏まえ、来訪者ピーク時の分散対策に対応した整備は、一定程度は達成できたことからB評価とした。		
課題	■ 観光客の増加に伴う駐車場の台数確保が必須となる。現在駐車区画となっていない敷地に駐車区画線を引き駐車可能車数の増加を図る。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。